

一般質問通告書（一括・初回一括・一問一答）

平成26年 6月 9日

所沢市議会議長 久保田 茂男 様所沢市議会議員 荻野 泰男

所沢市議会会議規則第61条第2項に基づき、下記のとおり通告いたします。

項目	要 旨（具体的に記入）	答 弁 者	備 考
1. 地域分析、人口統計等について	年代別人口増減図（コーホート図）の公表、 各行政区のまちづくりにおける統計情報の共有 化の現状と活用等について	市長 副市長 担当部長	
2. 住居手当等について	① 現状等について ② 市職員の市内居住の促進等について	農業委員会会 長	
3. 地域医療の充実について	公的病院等への助成に関する特別交付税措置の 活用等について		
4. エコタウン構想の推進について	「所沢版ソーラー屋根台帳」の構築等について		
5. 工業振興について	工業活性化施策の推進、三ヶ島工業団地地区の 拡張等について		
6. 交通渋滞対策について	西狭山ヶ丘1丁目交差点の渋滞対策等について		
7. 農業委員会について	任期を振り返っての所感、今後の農業への思い について		
8. その他			

一般質問通告書（一括・初回一括・一問一答）

平成26年 6月 9日

所沢市議会議長 久保田 茂男 様所沢市議会議員 安田 義広

所沢市議会会議規則第61条第2項に基づき、下記のとおり通告いたします。

項 目	要 旨 (具体的に記入)	答 弁 者	備 考
1. 土地の有効活用方法	未利用の市有地や低活性な地域の活用提案に プロポーザルの常時受付制度が有効では	市長 担当部長	
2. 少年野球場・多目的広場の整備	長期借地権、PFI、指定管理制度で可能では		
3. 市民オリンピック・パラリンピック（地区対抗 総合市民体育祭）	一日で終わる大会でなく一定期間の中で障害者・高齢者・中学生も参加する総合運動会開催の検討を		
4. ゴミ処理費用の再検討	生ゴミを出さないインセンティブと資源ゴミを出すペナルティが必要では		
5. 国保の資産割	平等性について詳細に検証すべきでは		
6. その他			

一般質問通告書（一括・初回一括・一問一答）

2014年6月9日

所沢市議会議長 久保田 茂男 様所沢市議会議員 平井 明 美

所沢市議会会議規則第61条第2項に基づき、下記のとおり通告いたします。

項目	要 旨（具体的に記入）	答 弁 者	備 考
政治姿勢	○立憲主義のもとでの市政運営のあり方を問う (例えば、大飯原発の判決、集団的自衛権の、 解釈改憲など国だけの問題ではない。関連 して狭山ヶ丘中のエアコン問題は市民注目 の関心事であり、これからの市政運営が 問われている)	市長 副市長 担当部長	
新介護保険制度について	○新介護保険制度は要支援1・2を外すが市は どういう対応をするのか。介護保険減免制度 の拡充を。地域包括支援センターの一つは 市の直営に		
公園のあり方	○公園に高齢者の健康遊具の設置を		
航空記念公園野外ステージについて	○野外ステージに障害者や高齢者のために 手すりの設置を		
小手指公民館分館ホールについて	○ホールの階段に上がる時のスロープ式 の踏み台を		
その他			

一般質問通告書（一括・初回一括・一問一答）

平成26年6月9日

所沢市議会議長 久保田茂男 様所沢市議会議員 赤川洋二

所沢市議会会議規則第61条第2項に基づき、下記のとおり通告いたします。

項目	要 旨（具体的に記入）	答 弁 者	備 考
1 第5次所沢市総合計画 後期基本計画について	① 後期計画へ向けての前期計画の検証	市長	
	② 策定への市民参加		
	③ 成果指標の扱いについて	副市長	
2 所沢駅周辺のまちづくり	① 所沢駅東口開発計画	教育長	
	② 所沢駅西口土地区画整理事業		
	③ 全体構想と所沢市	担当部長	
3 「マチごとエコタウン構想」と ごみ処理行政	① ごみ処理指標と廃棄物会計基準		
	② リサイクル率30%への取り組み		
	③ エネルギーの地方分権化について		
4 小・中学校管理規則について	① 学期制度と校長の権限（第2条第3項）		
	② 規則の改正について		
	③ 特色ある学校づくりと管理規則		
5 その他			

一般質問通告書（一括・初回一括・一問一答）

平成26年 6月 9日

所沢市議会議長 久保田 茂男 様所沢市議会議員 桑島 健也

所沢市議会会議規則第61条第2項に基づき、下記のとおり通告いたします。

項目	要 旨 (具体的に記入)	答 弁 者	備 考
ジェネリック導入推進について	市民意識調査から	市長	
	差額通知など転換率の向上策は	副市長	
		教育長	
マイナンバー準備状況は	10月からの仮発行にむけて	担当部長	
	その後の工程は		
福利厚生委員会交付金の見直し	現状の利用状況は		
	再度の見直しの時期がきているのではないか		
北野下富線の進捗状況は	小手指陸橋からの工事は開始になったが今後は		
	既存事業者への対応は		
切れ目のない子育て支援について	産後ケアは現状の取組みで十分なのか		
特に産後ケアの充実	特に産後ケアに特化した政策を充実しては		
	お子さんを亡くされた方へのケアも必要では		
その他			